

7 古代から現代を歩く (星川駅～馬道駅まで探訪) No.1

コース約6K 2. 5時間

星川駅→糠田廃寺跡→額田神社→白山神社→神田池→蓮花寺川→照林寺→
石橋供養塔→西別所の家並→玉三神社→馬道の家並→走井山公園→馬道駅



① 額田廃寺跡

7世紀後半に建てられた寺で、昭和39年(1964)に発掘され、奈良の法隆寺形式の寺と判明した。

② 額田神社

古代にこの地方を開発した豪族の額田部氏を祭る。

③ 白山神社

蓮花寺西城主の内山氏が崇敬していた神社。また蓮花寺東城主の後藤氏が崇敬していた宇賀神社が丘陵の下にあり、両氏は織田信長に滅ぼされた。

蓮花寺駅・在良公民館



④ 神田池

明治時代中頃に築かれた溜池で、池畔の一部には桜並木がある。

⑤ 蓮花寺川

災害後の復旧工事でコンクリートの三面張りとなった。

7 古代から現代を歩く (星川駅～馬道駅まで探訪) No.2

「くわしん福祉文化協力基金」の助成を受けてつくりました



⑥ 照林寺

江戸時代は萱町法盛寺の中にあったが、明治44年(1911)に現在地へ移転してきた。

⑦ 石橋供養塔

安永6年(1777)に、濃州道の道中安全を祈るため建立された。

⑧ 西別所の家並

大正時代に水谷清六家が建てられ、続いて水谷一族の家が立ち並び、昭和初期には辻内家が建てられた。

⑨ 玉三稲荷神社

元は濃州道に面していたが、昭和19年(1944)にやや奥に移った。

⑩ 馬道の家並

員弁方面との馬の往来が盛んで、馬道と言われた。古い商家が今も残る。

⑪ 走井山公園

中世末には矢田城があり、麓には刀工村正が住んでいたといわれる。江戸時代には勧学寺があり、景勝の地となった。昭和初期に公園化され、斜面に咲く桜が素晴らしい。勧学寺の本堂は桑名に現存する最古の建物か？